

ビジネスSDN powered by NXconcierge

クラウド型SD-WAN/LANサービス

通信の可視化、最適なトラフィック分散を実現

このサービスは、働き方改革や業務効率化で急速に普及するクラウドサービスやSaaSサイトへの利用時に発生するレスポンス低下の問題を解決します。

トラフィックを分散してボトルネックを回避し、主要なクラウドサービスやSaaSサイト情報を自動反映するため運用も簡単です。さらに、ネットワーク機器の一元管理、無線品質・回線遅延の可視化、イベント管理により、快適で安定したネットワーク環境とその運用を支援します。

ネットワーク運用における課題

課題 1

オンライン会議での音声・映像途切れや、クラウド上でのファイル共有・共同編集の遅延など、クラウドサービスやSaaSサイト利用時のレスポンス低下が業務効率を悪化させている。

課題 2

SaaSサイトはアクセス先が頻繁に変更されるため、宛先を都度変更することが難しい。

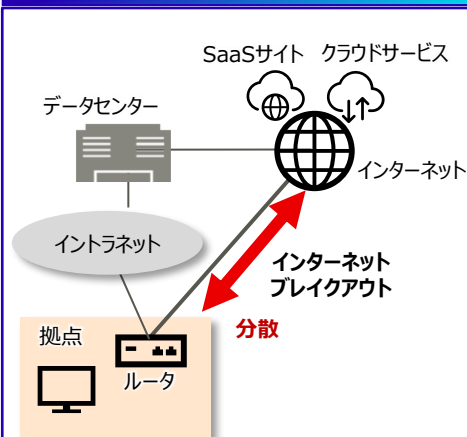
課題 3

インターネット回線が不安定になったり、SaaSのレスポンスが悪化したりしても、何が原因かすぐに分からない。

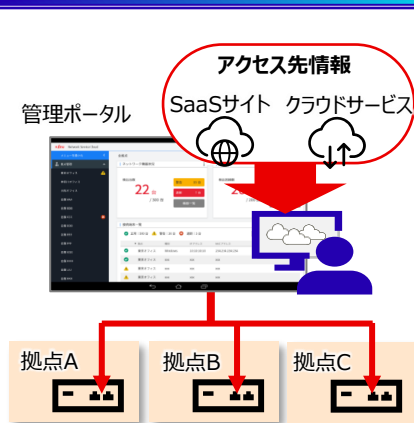
解決策

1. 国内環境に最適化されたインターネットブレイクアウトにより、クラウドサービスやSaaSサイトを快適・効率的に利用
2. 自動で収集したクラウドやSaaSサイトへのアクセス先情報を多数のルータ設定へ一括/即時に反映できるため、導入後の運用負担を軽減。
3. トラフィックを可視化し、インターネットブレイクアウトの効果を把握。

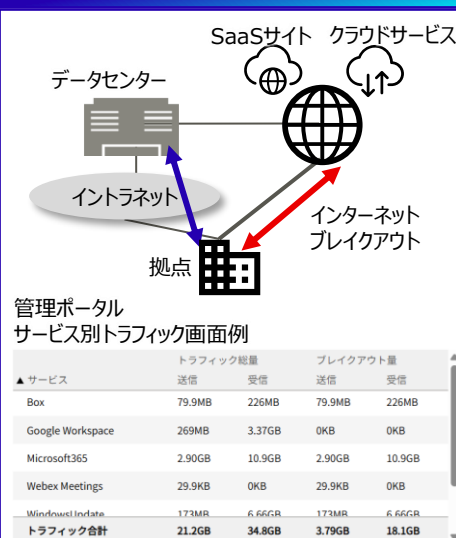
1. インターネットブレイクアウトでのトラフィック分散



2. インターネットブレイクアウトの宛先の自動更新とルータ設定の一括設定・管理



3. 各拠点毎の効果を可視化



ネットワーク機器の一括設定・管理

ネットワーク上にある多数の対応ルータ等に対し一括・即時に設定更新。インターネットブレイクアウト等の複雑な設定・管理を少ない工数で実施。

情報システム部門の運用負荷軽減

クラウドサービスやSaaSサイトのアクセス先情報の定期的な収集と更新までを自動で行うため、導入後の運用負荷を軽減。

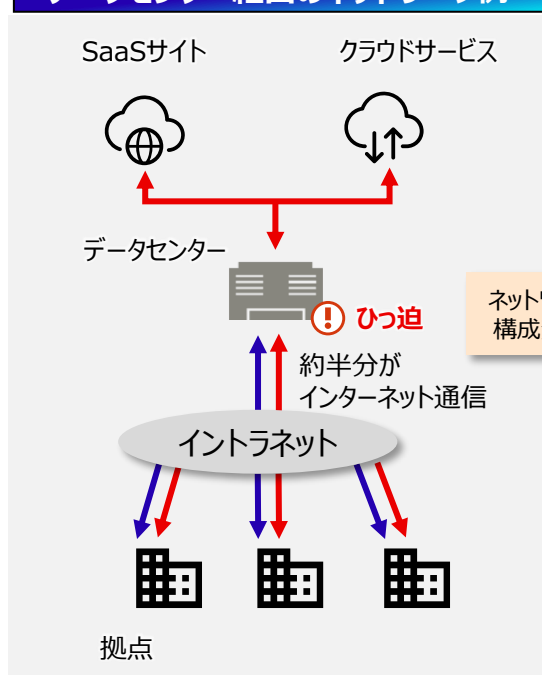
可視化

トラフィックを可視化し、ブレイクアウトの効果を把握。状況に応じた設定ができ、快適な業務利用を実現。また、無線(LTE/3G)電波レベルの可視化、クラウドサービスやSaaSサイトに接続するインターネット回線遅延の可視化も可能。

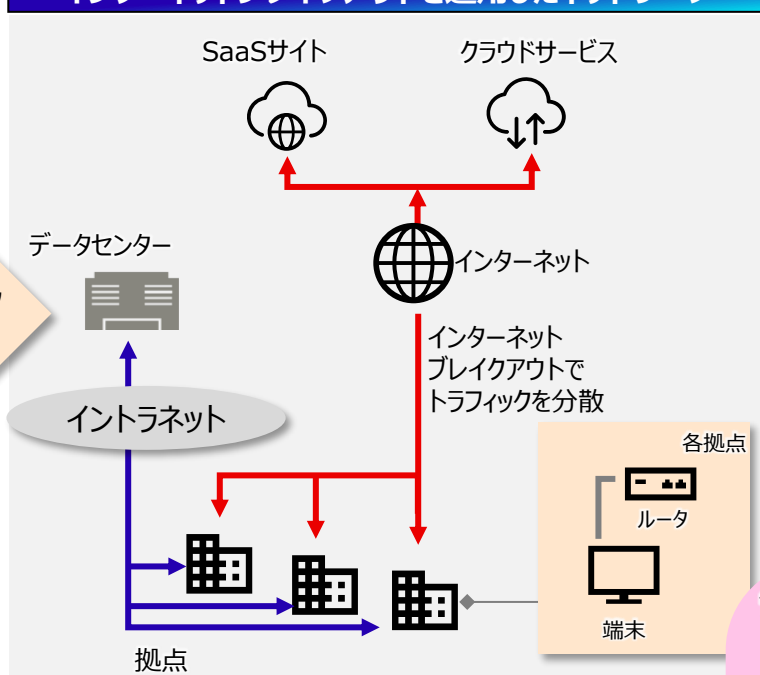
サービス構成

FENICS ビジネスSDN powered by NXconciergeを導入し、インターネットブレイクアウトを実施できるようネットワーク構成を変更することで、インターネット通信を軽減しトラフィックのひっ迫度を改善します。

データセンター経由のネットワーク例



インターネットブレイクアウトを適用したネットワーク



お問い合わせ先

製品・サービスについてのお問い合わせは[コチラ](#)

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

